

新規試験法提案書

平成 25 年 1 月 20 日

No. 2012-02

皮膚刺激性試験代替法 EpiDerm および SkinEthics の提案

平成 24 年 7 月 4 日に東京、国立医薬品食品衛生研究所にて開催された新規試験法評価会議（通称：JaCVAM 評価会議）において以下の提案がなされた。

提案内容：皮膚刺激性試験代替法 EpiDerm および SkinEthics は倫理的に優れた試験法であり、適切な利用条件下で適用するならば、化学物質の皮膚に対する 4 時間適用の一次刺激性を評価することが可能である。

この提案書は、European Center for the Validation of Alternative Methods (ECVAM) による第三者評価資料および OECD Test Guideline (TG) 439 の成立時により準備された資料をもとに、皮膚刺激性試験代替法評価委員会によりまとめられた文書を用いて JaCVAM 評価会議が評価および検討した結果、その有用性が確認されたことから作成された。

以上の理由により、行政当局の安全性評価方法として「皮膚刺激性試験代替法 EpiDerm および SkinEthics」の使用を提案するものである。

吉田武美 

JaCVAM 評価会議 議長

西川秋佳 

JaCVAM 運営委員会 委員長